

12月11日
10:30~12:00

物忘れの心理学

定員 | 25名 参加費 | 1,000円 申込期限:12月6日(月)

自宅で2階に上がって「あれっ、何を取りに来たんだっただかな」、スーパーで「もう1個、何か買うはずだったのに…」、テレビを見ながら「この俳優、知っているのに名前が出てこない」などの経験はありませんか。しかも、歳を重ねるにつれ、こうしたことが多くなってきていると感じませんか。なぜ、こんなことが起こるのでしょうか。そのメカニズムを説明します。そして、物忘れの防ぎ方についても考えましょう。



講師紹介 ▶ 静岡産業大学経営学部
漁田 俊子 教授

1951年東京都生まれ。1974年3月横浜国立大学卒業、1976年3月東京学芸大学大学院の修士課程修了。後年、静岡大学大学院理工学研究科のシステム科学専攻、2008年に博士(情報学)の学位取得。山梨学院短期大学講師、静岡県立大学短期大学部社会福祉学科教授などを歴任。2017年3月に静岡県立大学名誉教授。2017年4月より静岡産業大学経営学部教授。

1月23日
13:30~15:00

共生社会に向けて、美術館にできること!

定員 | 40名 参加費 | 1,000円 申込期限:1月17日(月)

美術館は芸術を鑑賞する高尚な場所だと考えられてきました。一部には「敷居が高い」という声もあります。古くは啓蒙、近くは教育の場所でした。しかし、教育から学習、一方から双方向へと発想を変えれば、美術館は多様なひとびとの多様な表現にふれる場所であることに気づきます。「ムーミン」や「義足」の展覧会を通じて、それが確信に変わりました。共生社会の実現に向けて寄与できるはずだと!



講師紹介 ▶ 静岡県立美術館館長
木下 直之 氏

1954年浜松市生まれ。1981年東京芸術大学大学院中退し、兵庫県立近代美術館学芸員、東京大学総合研究博物館助教授、東京大学大学院教授を経て、神奈川大学特任教授のほか、2017年より静岡県立美術館第6代館長。19世紀日本の文化を研究し2019年東大を定年退任後名誉教授となる。2015年春の紫綬褒章受章。

2月5日
13:30~15:00

人生100年時代を生きる、大人の片付け講座!

定員 | 40名 参加費 | 1,000円 申込期限:1月20日(木)

人生100年時代と言われるようになりました。人生の次のステージに入ってからその先数十年!アクティブシニアの健康寿命アップがこれからの日本には必須です!心、体、そして繋がりが大切と言われる中、土台となるのは家です。皆さんのパワーを温存させる場所、家が乱れているとさまざまなところに影響が出ます。人生100年時代を健やかに過ごすために、あなたらしい片付けのスタイルを見つけましょう!



講師紹介 ▶ ライフオーガナイザー
鈴木 尚子 氏

出産後、苦手だった片付けを克服し、ライフオーガナイザーとなる。片付けの力はその後の生き方の役に立つということを信念とし、家族が何よりの応援者になってくれる世界を作るべく、多くの女性のライフスタイルを支援。また、義母を看取った経験を元に、人生折り返し地点からのライフマネジメント術 AgeWell Livingを立ち上げ、活動の場を広げている。

2月26日
13:30~15:00

動物の進化と人間の高齢化!

定員 | 40名 参加費 | 1,000円 申込期限:2月10日(木)

動物や人間はどのような進化を遂げてきたのでしょうか?過去の生き物たちがどんな理由で絶滅したり、生き残ったりしたのでしょうか?適応することは大事ですが、適応し過ぎると、今度は環境変化の影響をもろに受けてしまいます。無駄は、ある程度あったほうが良いようです。「さんねんないきもの事典」シリーズ監修者として大活躍されておられる講師から、人間のさんねんな部分にも焦点をあて、お話いただきます。



講師紹介 ▶ 動物学者
今泉 忠明 氏

1944年東京都生まれ。東京水産大学卒業後、国立科学博物館で哺乳類の分類学・生態学を学ぶ。文部省の国際生物学事業計画(IBP)調査、環境庁のイリモテヤマネコの生態調査などに参加。上野動物園の動物解説員、静岡県の「ねこの博物館」館長などを歴任。ライフワークは富士山や奥多摩の自然調査。2020年体験型イベントを主催する「けもの塾」を立ち上げ、塾長に就任。監修を務めた「さんねんないきもの事典」シリーズ(高橋書店)はベストセラー。

1月9日
10:30~12:00

Withコロナ時代の体力づくり

講師 ▶ 静岡産業大学スポーツ科学部 江間 諒一 准教授

- お申込
- 1 BiViキャンHP「新着情報」申込専用フォームから送信
 - 2 FAX、メール、郵送でお送りいただくか、藤枝BiVi キャン受付にご持参下さい。
 - 3 静岡産業大学HP「News&Events イベント」申込専用フォームから送信

裏に申込書あり ▶▶